

【件名】

新たな公共交通サービスの導入について

【要旨】

公共交通ネットワークの充実に向けた取組として進めている新たな公共交通サービスの導入に関して、令和4年度実証運行の検証及び評価を行うとともに、令和5年度実証運行の運行計画について、中野区交通政策推進協議会における関係者協議を踏まえ取りまとめた。

1 経緯

令和4年10月	令和4年度実証運行の開始
令和5年 1月	中間評価（評価基準、検証フローの提案） ※運行計画の内容を見直した上で、令和5年度に再度実証運行する方針を確認
3月	運行本数変更や運賃割引キャンペーン等の実施 令和4年度実証運行の終了
4月～5月	令和4年度実証運行の検証及び評価 地域勉強会における運行計画の見直し検討 バス停設置候補地付近の地域調整 関係者調整（国土交通省関東運輸局、警視庁等） 現場実査（道路管理者、警視庁） 運行経路・バス停位置の再検討
6月	令和5年度運行計画案の作成 中野区交通政策推進協議会において関係者協議（道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条の2に掲げる協議）

2 今後のスケジュール

令和5年 7月	実証運行に関する事業の許可申請（国土交通省関東運輸局） 道路等の使用に関する諸手続（道路管理者、警視庁等） 地元関係者との調整
8月	杉並区地域公共交通活性化協議会において関係者協議 地域に対する実証運行の周知等 バス停の設置工事
9月上旬	実証運行に関する事業の許可 実証運行の実施

1 2月頃 実証運行の中間評価
令和6年 3月 令和5年度実証運行終了
令和6年度 令和5年度実証運行結果の分析・検証